



# 福井市DX通信 Vol. 4

令和7年3月発行

福井市では、ICTの浸透により人々の生活をあらゆる面でより良い方向に変化させるDXを推進しています。

現在、実施しているDXの取組の一部を紹介します。

## 自宅で申請から受取まで 「行かない窓口」スタート！

- ・1月からマイナンバーカードとスマホなどの端末を利用し、住民票の写しなど一部の証明書交付申請、手数料の支払い、自宅への郵送までの手続きができるようになりました。
- ・今後は、各種税証明交付申請などの手続きにも拡大していきます。



▲手続きの詳細内容はこちら  
福井市HP

## 理想の窓口を実現するために 窓口利用体験調査を実施

- ・転入者の世帯を具体的に設定し、市役所の窓口で利用者が実際に行う手続きを市職員が体験しました。
- ・申請書の記入や、待ち時間、窓口での説明などリアルな体験をもとに理想の窓口の実現を目指します。



▲窓口利用体験調査の様子

## 災害、救急の状況をスマホで送信 映像通報119運用開始！

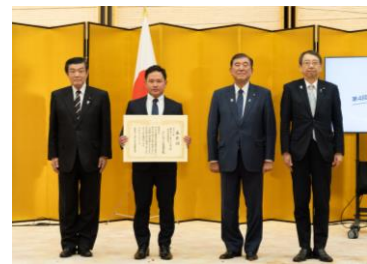
- ・10月1日、119通報者が撮影した映像を消防に送信する「映像通報119」の運用を開始しました。
- ・映像で状況が明確に伝わり、速やかな災害対応や、効果的な応急手当の指導につながります。



▲スマートフォンを使用した通報の様子

## 第4回Digi田甲子園 ふくいMaaSがベスト4受賞！

- ・デジタル技術を活用した地域課題の解決事例を競う「Digi田（デジデン）甲子園」において、「ふくいMaaS」の取組みがベスト4に選ばれました。
- ・今後も、嶺北地域の二次交通の利便性向上に向け、取り組んでいきます。



▲首相官邸での授賞式の様子  
(左から2人目：  
ふくいMaaS協議会 浅野会長)